

IchigoJam 電子工作パーツセット

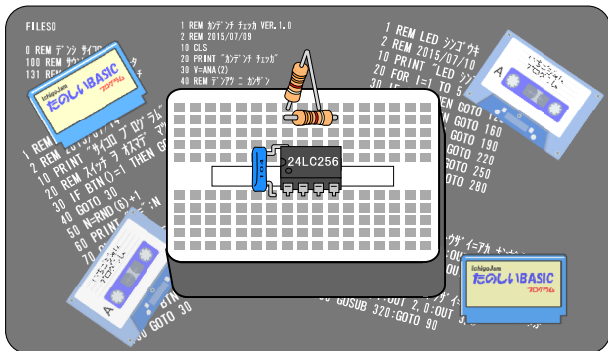
32個のプログラムを保存!

EEPROMカセット

EEPROM Casette

IchigoJam 0.9.7 / 1.0.1対応

概要



IchigoJam本体には最大4個(バージョン0.9.7では3個)までしかプログラムをセーブできません。

もっとたくさんプログラムをセーブできたら便利です。

この部品セットは、最大32個のプログラムをセーブできるEEPROMカセットの部品セットです。

プログラムのセーブとロードは、IchigoJam本体へのセーブ/ロードと同様、SAVE/LOADコマンドで行います。

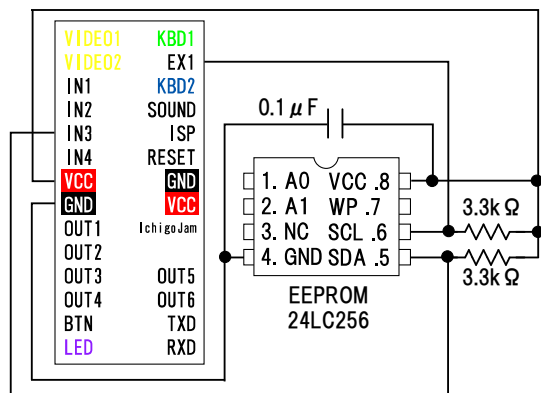
主な仕様

◎セーブできるプログラムの数:最大32個

◎電源電圧:DC 3.3V(IchigoJamから供給)

IchigoJam本体のIN3端子(5番ピン)をEEPROMカセット側で使用します。(I2Cアドレス1010000)

回路図 ※予告なく変更することがあります



部品表 ※予告なく変更することがあります

品名/型番/値	数量	備考
1 EEPROM IC 24LC256	1	
2 1/4W抵抗 3.3kΩ	2	橙橙赤金の色帯
3 積層セラミックコンデンサ 0.1μF	1	104の表記
4 ブレッドボード	1	
5 ジャンパワイヤ	5	

【販売元】 オープンイノベーション電子パーツ

テックポート

〒528-0005 大阪府茨木市南1-10-10-PMB-00
〒528-0005 大阪府茨木市南1-10-10-PMB-00
TEL:06-6644-4555 FAX:06-6644-1744
HP: http://openinnovation.jp
Blog: http://openinnovation.com Twitter: @openinnovation

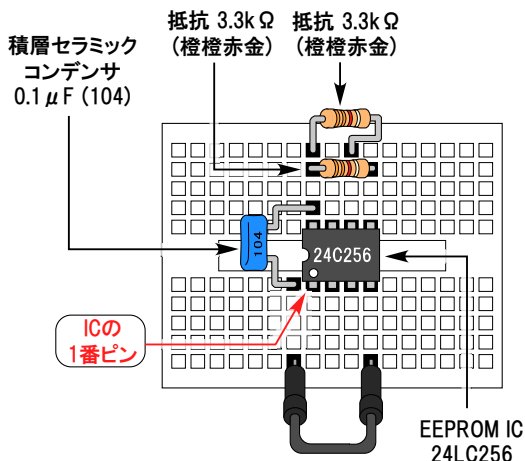
【販売窓口】

- リコーテクノス (大阪・日本橋店) 06-6644-4446
- リコーテクノス (大阪・日本橋店) 06-6644-4555
- 法人営業部 (後援/学校発注) 06-6648-0707
- 営業管理部 (システム/ネット通販) 06-6644-6116

● KINOTSU 株式会社

① 組み立てかた

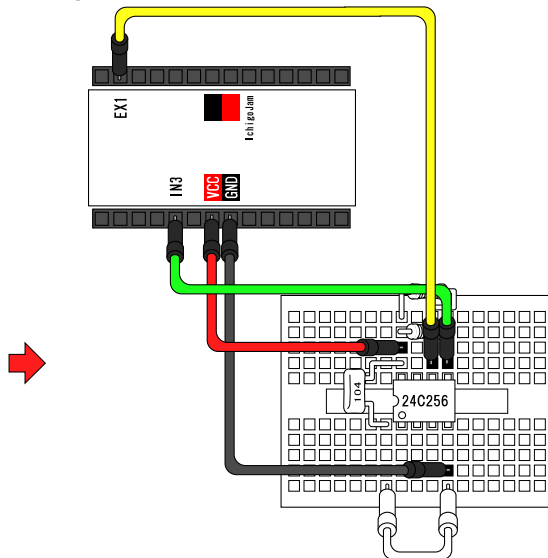
①



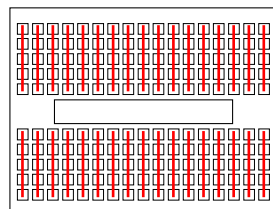
重要 ICの取り付け向きを間違えないよう注意してください。

1番ピン側には目印の凹みマークがあります

② IchigoJamとの接続



ブレッドボード内部の接続



※図中のジャンパワイヤの色は、配線の区別のため色分けしてあります。

2 基本的な使い方

EEPROMカセットのI2Cアドレスは次の通り固定になっています。(変更できません)

1010000 (使用しているIC(24LC256)のI2Cアドレスです)

プログラムでI2C通信機能を使用する場合、EEPROMカセットのI2Cアドレスと同じアドレスのデバイスは使用できません。アドレスが重複していないか確認してください。

IchigoJamバージョン0.9.7の場合、IN3端子(5番ピン)はEEPROMカセットのI2C接続用端子になりますのでプログラム側では使用できません。

プログラムでIN3端子を使用している場合は、ほかの入力端子(IN0、IN1、IN2)を使用するようにプログラムを直してください。

EEPROMカセットでのプログラムのセーブとロードのしかたは、IchigoJam本体に保存したり読み出したりするときと同じく、SAVEコマンドとLOADコマンドを使用します。(特別な操作は必要ありません) SAVE/LOADコマンドで指定するプログラム番号は、100~131です。最大で32個までのプログラムをセーブできます。

EEPROMカセットにプログラムをセーブ/ロードしようとしたときフリーズする場合は、ブレッドボード上の回路の組み立てや配線に接触不良や間違いがないか確認してください。

EEPROMカセットにプログラムをセーブ/ロードすると画面が乱れますが、異常ではありません。

(1) プログラム一覧の表示(FILESOコマンド)

この機能はIchigoJamバージョン0.9.7では使用できません。

IchigoJamバージョン1.0.1では、セーブしたプログラムの一覧を表示できます。プログラムをセーブする前やロードするときの確認に便利です。

FILES0

```
0 REM デジ サイロ
100 REM サウト レベル メタ
131 REM オト セサ & スイチ
```

「FILES0」と入力して[ENTER]キーを押すと、IchigoJam本体とEEPROMカセットにセーブされているプログラムの番号が表示されます。

0番から3番がIchigoJam本体にセーブされているプログラム、100番から131番がEEPROMカセットにセーブされているプログラムです。

プログラムの番号と一緒にプログラムの先頭の行が表示されますので、プログラムの先頭にREM文でタイトルを書いておくとどんなプログラムをセーブしたか一目でわかり、とても便利です。

使用しているEEPROMの容量の関係で、プログラム番号132番以降にプログラム番号100番~131番と同じものがセーブされているように見えます。

(2) プログラムのセーブのしかた

```
SAVE100
Saved xxxbyte
OK
```

「SAVE100」コマンドで、IchigoJam上の現在のプログラムをEEPROMカセットのプログラム番号100番にセーブします。

- ◎ EEPROMカセット上のプログラム番号は100番から131番(合計32個)になります。132以上の番号を指定した場合、番号が一巡して再び100番からはじまります。(たとえば、SAVEコマンドで132番を指定すると、100番にセーブされます。100番にプログラムが入っている場合は上書きされて消えてしまいます。注意してください)
- ◎ プログラムの入っている番号を指定してセーブすると、前のプログラムは上書きされて消えてしまいます。注意してください。
- ◎ 「FILES0」コマンドでどのプログラムが何番にセーブされているか調べることができます。
※IchigoJamバージョン0.9.7の場合「FILES0」機能は使用できません。どのプログラムを何番にセーブしたか忘れないようにしてください。

(3) プログラムのロードのしかた

```
LOAD100
Loaded xxxbyte
OK
```

「LOAD100」コマンドで、EEPROMカセットの100番のプログラムをIchigoJamにロードします。

EEPROMカセットをIchigoJamバージョン1.0.1とバージョン0.9.7で共用する場合

IchigoJamバージョン0.9.7でEEPROMカセットにセーブしたプログラムをIchigoJamバージョン1.0.1でロードする場合、プログラムの番号が1ずつずれますので注意してください。
<バージョン1.0.1> <バージョン0.9.7>

100	←	101	(バージョン0.9.7で100番に
101	←	102	セーブしたプログラムは
⋮		⋮	バージョン1.0.1では131番
131	←	100	になります)

3 便利な使い方

EEPROMカセットにセーブしたプログラムをパワーON時に自動実行させるためのプログラム

IchigoJamにはパワーON時のプログラム自動実行機能があります。

IchigoJam本体のタクトスイッチを押しながら電源を入れると、IchigoJam本体のプログラム番号0番にセーブしてあるプログラムを自動でロードし、実行します。

```
10 LRUN 100
SAVED
Saved xxxbyte
OK
```

- ① 「10 LRUN 100」という1行のプログラムを書き、プログラム番号0番にセーブします。

LRUNコマンドは、指定した番号のプログラムをロードし実行させるコマンドです。(たとえば、LRUN 105ならば105番のプログラムをロードし実行します)

- ② IchigoJam本体のタクトスイッチを押した状態で電源を入れます。最初にプログラム番号0番のプログラムがロード、実行されます。このプログラムはLRUNコマンドでEEPROMカセットのプログラム番号100番にセーブしたプログラムをロードして実行します。